熱中症の危険がある作業者を一括でモニタリング

熱中症予防支援サービス **Heat Aid**

概要

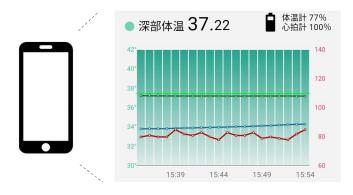
腕に装着したセンサーから「深部体温」を計測 危険な暑熱負荷状態を検知しリアルタイムに通知します





- ■深部体温、皮膚温、心拍数をリアルタイム計測
- ■装着箇所の選択が可能
- ■IP67相当の防水・防塵性能
- Bluetooth通信によりスマホアプリと連携
- ■複数名の同時モニタリングに対応

特徴



- ■深部体温を計測することにより、 個人の身体負荷から熱中症危険度を 算出することが可能です。
- ※プロアスリートに多数採用されている 信頼性の高いセンサーを用いています。





■クラウドではHeat Aidを装着している 作業者を一括でモニタリングしグラフ表 示。遠隔地でも作業者の熱中症危険度の 目安をリアルタイムに把握でき、休憩を 促すタイミングを把握できます。

AsIs / ToBe

令和7年6月1日の労働安全衛生規則の改正によって、事業者に熱中症対策が 義務付けられました。Heat Aidは管理者が関わることで適切な体制づくりが できると考えます。熱中症の「早期発見」「迅速な対処」を支援します。

ASIS - 作業者のみの対策 -

まだまだやれる! (体力への過信) もっと働きたい! (収入UP・タイパ重視) 期日に間に合わない! (時間的な余裕がない) 休める雰囲気じゃない… (状況に合わせざるをえない) 他の者に示しがつかない (意地・プライド)

作業者のみの判断では様々な阻害要因 により対処が遅れる **ToBe** - 管理者も含めた対策 -



作業者だけでなく管理者も熱中症の危険 を早期に認識し、対処することが可能

ご利用方法



ricatAla

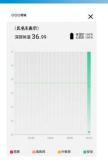
(1)

Heat Aidアプリをスマートフォンにインストール。

※2025年11月現在Android版のみの配信です



②アプリを起動し、氏名や 使用するセンサーを登録。



③ 担当する現場、終業時間 を設定すると計測が始ま る。 緊急連絡

補足:

万が一に備え、アプリ内に 緊急連絡ボタンを設置。 タップすると電話アプリが 起動し、管理者に繋がる。

株式会社ニシヤマ

産業機器システム事業部

本 社:〒143-0016 東京都大田区大森北4-11-11 TEL.03-5767-4401 FAX.03-5767-4438

支 店:大阪・名古屋

営業所 水戸 明石・広島・福岡・ニューヨーク・デュッセルドルフ・上海

https://www.nishiyama.co.jp

【開発元】

クルーズワークス株式会社

